

## コミュニティ・スクールだより Vol.1

発行者 松ヶ崎小中学校 学校運営協議会

コミュニティ・スクールディレクター兼地域コーディネーター 石井沙耶

発行日 令和7年6月10日

春から夏へと季節が変わりゆく今日この頃、皆様におかれましてはますますご壮健のことと存じます。  
平素は学校での教育活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

5月16日(水)、令和7年度第1回 学校運営協議会を開催いたしました。

新年度ということで、学校運営協議会の前には授業参観も行い、希望のあった委員のみなさまには普段の授業の様子を見ていただきました。



←小学5.6年生の算数の授業の様子。

複式学級のため、1つの教室で黒板を2つ使用し、  
1人の先生が授業を行います。

会の初めには、今年度より新しく委員になられた方もいらっしゃるため、コミュニティ・スクールディレクターの石井より、学校運営協議会の役割などについて簡単にお伝えしました。引野校長先生からも、ちょうど前日にあった研修会での配布資料や研修会での学びなどをみなさまに共有しました。



学校運営協議会は、承認機関であることに加え、  
【熟議】の場でもあります。子ども・学校・地域  
をより良くしていくために、考え、意見を出し合  
い、実践していきます。

今回は、小学校の生活・総合学習をテーマに話し合いの時間を持ちました。

まず、小学1,2年生担任の宇佐美先生、小学3,4年生担任の川原先生、小学5,6年生担任の佐々木先生より、各学年の生活科・総合的な学習の時間で目指すこと/やりたいことを全体にお話しいただきました。それを聞き、委員のみならずには「この内容なら協力できそう/協力してくれそうな人を知っている」「もっと詳しく聞きたい」と思う学級のグループへ移動していただき、集まった方々と各学級の先生方で意見交換を行いながら、大きく印刷した学習計画に付箋を貼っていきました。

#### ▼先生からの説明の様子



#### ▼グループに分かれたあとの意見交換の様子



学習計画は職員室の前に掲示しており、今後も写真や書き込みを追加していきながら大切に活用して行く予定です。今回地域の方よりいただいた情報のすべてをすぐに授業に活かせるわけではありませんが、「松ヶ崎・岩首地区はこんなに素敵な場所なんだ」ということを学び、または再確認する、貴重な時間となりました。改めて感謝申し上げます。



#### 〈一部抜粋〉

- ・地域の歴史を知ることが郷土愛につながる  
→民話を語り聞かせたい、歴史と伝統を学んでほしい。
- ・紅葉山でキャンプや焼き芋ができる
- ・職業体験ができそうなところはあるか？  
→ウッキーマート、郵便局、あたりきしゃりき堂、消防署、本行寺などたくさん。  
山菜をとって売ってみるのもおもしろそう。
- ・生き物を育てさせたい  
→カブトムシの幼虫の譲り先を探している人がいる。

学校運営協議会は、年に4回開催されます。残り3回も有意義な場となるよう、引き続き取り組んでまいります。

日ごとに暑さがつのりますが、健康第一でお健やかに過ごしてください。